

## 会場周辺の道路・公園の整備状況

大会の開催に向けて、会場周辺の道路や公園で、バリアフリー化などの工事を進めています。

### ◎道路の整備

「福祉のまちづくり条例」に基づき、きたえーる周辺の豊平・美園地区の道路を中心に、歩道の傾斜の緩和、点字ブロックの設置などの整備を行っています。



整備された歩道(美園7条1丁目)

### ◎公園の整備

「福祉のまちづくり事業」の一環として、きたえーるに隣接する豊平公園や、周辺のいくつかの公園で、入り口部分や園路の改修、身体障害者対応トイレの新



豊平公園の花壇づくりの様子



公園の案内図(左)と触地図(豊平公園駅1番出口近く)

設など、さまざまな整備を進めています。中でも、豊平公園では、目の不自由な方々が手で触れて分かる触地図を設置。また、豊園通に沿って、地域の子供たちや障害のある方々による花壇づくりも行われ、美しい花が道行く人の目を楽しませてくれます。このほか、みずほ公園(豊平六条一〇丁目)など近隣の公園でも、健康遊具やトイレの新設などの整備を行っています。

## 大会の成功に向けて

～豊平地区の皆さんの取り組み～

会場の「きたえーる」がある豊平地区では、この地を訪れる多くの人たちを温かく迎えようと、準備を進めています。



大会への思いを語る山田さん(左)と中川さん

「地元で開かれるこの大会を成功させるため、何らかの形で協力したい」という豊平地区の皆さんの願いから、今年四月、「DPI 札幌大会サポート」とよひら推進協議会が設立されました。この協議会の中心となるのは、地区のまちづくり団体「フロンティア豊平21」と豊平商店街振興組合です。役員の方々は、地域の歴史や特色を紹介し、参加者と交流を深めようと張り切っています。大会当日は、会場の一角で、この地区の歴史を紹介する展示や、地元の人たちによる伝統芸能・職人技などの実演を行う予定です(下表の通り)。このうち、十八日には、同地

### 大会参加者向けの展示・実演

開催日	展示	実演
10/15		日本舞踊、琴の演奏
10/16	志村鐵一の紹介	金魚すくい、ヨーヨー釣り
10/17	豊平の歴史を表した染め物の展示	習字 ふすま・障子の張り替え
10/18		折り紙・マスコット作り もちつき

区町内会連合会女性部の皆さんが和紙で作った日本人形などを参加者に配布し、実際に制作も体験してもらうほか、美園商店街振興組合と合同で、もちつきを行います。「車いすを使う方々もやりやすいよう、金魚すくいやヨーヨー釣りは高い位置にセツトします」と話すのは、同協議会事務局の山田文男さん。同じく実行委員長の中川昭一さんも「大会期間中の交流はもちろん、その後、そこで得

この大会に参加するために、世界各国から障害のある多くの方々が豊平を訪れます。街で出会ったときには、おもてなしの心で接して交流を深めてみてはいかがでしょうか？ そして、それをきっかけに、「すべての人々にとって住みよい社会を実現するため、私たちに何ができるか」ということについて考えてみませんか？

たものを地域に持ち帰って浸透させていきたいです」と、大会に向けての意気込みを語ってくれました。



女性部の皆さんが心を込めて作った日本人形

この大会に関するお問い合わせは、二〇〇二年第六回DPI世界会議札幌大会組織委員会事務局(☎632)7666)まで

